

「部下を持つ立場」になったときに知っておきたいマネジメント ～自分と部下を守るためのストレスマネジメント～

- 1 ねらい 1.現場で実践可能なマネジメントの視点を養う
2.看護現場における看護管理者のストレス構造について理解を深める
3.疲れを翌日に持ち越さない方法を身につけることができる
- 2 主催 公益社団法人富山県看護協会
- 3 日時 令和8年5月20日(水) 9:30～12:30
※受付は開始30分前から行います
- 4 会場 富山県看護研修センター
- 5 講師 慶応義塾大学 医学部 特任教授
慶応義塾大学大学院 健康マネジメント研究科/経営管理研究科 特任教授 斐 英洙
- 6 対象者 看護管理者(主任以上)
クリニカルリーダーⅡ以上でリーダー的役割を担う者
- 7 受講料 会員 3,500円 非会員 7,000円
- 8 定員 100人
- 9 プログラム

時 間	内 容	講 師
9:30～12:30	開催のあいさつ 講師の紹介 【講義】 1. 管理職が持つストレス 現場・組織・人間関係の板挟みの中で、管理職特有のストレス構造を整理します。 2. 管理職とマネジメント 「頑張る個人」から「組織や人を動かす立場」への視点転換を考えます。 3. 管理職のための“消耗しない”マネジメント術（1） 抱え込みすぎずにチームを回すための実践的な工夫を学びます。	斐 英洙
	～休憩～	
	4. 管理職のための“消耗しない”マネジメント術（2） 人間関係や組織運営による疲弊を減らすマネジメントのコツを共有します。 5. キャリアとしての管理職、患者のための管理職 管理職という役割の意義やあり方を見つめ直します。 6. まとめ 終了のあいさつ アンケート回答	